

清峰選抜決定

長崎新聞

県産紙宣言。
12 
おかげさまで 創刊120周年

発行所
長崎新聞社
〒852-8601
長崎市茂里町3-1


電子号外



甲子園へ夏春連続



3年ぶり2度目の選抜に挑む清峰ナイン
＝佐々町、清峰高グラウンド

第81回選抜高校野球大会(3月21日から12日間・甲子園)の選考委員会が23日、大阪市北区の毎日新聞大阪本社で開かれ、出場32校が決まった。九州地区から本県の清峰などが選出された。清峰は3年ぶり2度目の選抜出場。昨年8月に続き、夏春連続、通算5度目の甲子園となる。

清峰は2005年夏に甲子園に初出場。1回戦で愛工大名電(愛知)、2回戦で済美(愛媛)の強豪校を連破し、一躍その名を全国に広めると、翌春の選抜大会では県勢初の決勝進出を果たし、本県高校野球界の歴史を塗り替えた。06、08年夏

にも甲子園の土を踏んだ。選抜出場が懸かった昨年10月の九州大会(秋季大会)。清峰はエース右腕の今村(2年)ら甲子園経験メンバーが軸となり、勝ち進んだ。

初戦の2回戦で川内(鹿児島)に3-0で快勝。準々決勝で福岡大豪(福岡)に延長十回2-1でサヨナラ勝ちして4強入りを決めた。準決勝で明豊(大分)を6-2、決勝では神村学園(鹿児島)を4-0で退け、3年ぶり3度目の優勝。秋の九州王者として、4枠が割り当てられた九州地区からの選出を確実にしていた。

地元、北松佐々町では県勢初の全国制覇に期待がふくらんでいる。

詳しくは
24日付の
長崎新聞で

購読申し込み

0120-374673

HP 龍～なが

www.nagasaki-np.co.jp